

薬剤感受性検査に関する調査結果

現在、薬剤感受性検査は検査した菌種数にかかわらず同一の点数が適用されている。薬剤感受性検査の菌種数に応じた適用を検討するため、産業動物獣医療の現場において、1回の薬剤感受性検査（間接法）で通常検査されている菌種の数について調査を行った。

(1) 臨床型乳房炎の場合

検査1回あたりの菌種数	回答割合	回答施設数	回答施設数	
			家畜診療所	その他の施設
1種	26.7%	12	6	6
2種	4.4%	2	2	
3種	2.2%	1	1	
4種	2.2%	1		1
6種	4.4%	2		2
1～2種	37.8%	17	8	9
1～3種	15.6%	7	5	2
1～5種	2.2%	1	1	
2～5種	2.2%	1	1	
6～8種	2.2%	1		1
合計	100%	45	24	21

(2) 牛呼吸器病の場合

検査1回あたりの菌種数	回答割合	回答施設数	回答施設数	
			家畜診療所	その他の施設
1種	12.5%	2	2	
3種	6.3%	1	1	
6種	6.3%	1		1
9種	6.3%	1	1	
1～2種	31.3%	5	1	4
1～3種	31.3%	5	3	2
2～5種	6.3%	1	1	
合計	100%	16	9	7